

レンジャーズプロジェクト

活動を行う団体

特定非営利活動法人 自然環境復元協会 <http://rangersproject.jp/>

(NPO 法人よこはま里山研究所、NPO 法人山崎谷戸の会、柏の宮公園自然の会、NPO フューション長池、芥川倶楽部などと連携して実施)

活動の概要

環境保全活動を行う団体では、会員の高齢化や担い手不足などの課題がある一方、環境ボランティアに関心のある人材は増加している。しかし、情報が入りにくく、どのように参加していいのかわからないという現状がある。そこで、両者をマッチングさせ、双方の問題解決に取り組むプロジェクトとして、2012年に開始した。

活動は関東と関西の都市の身近な自然を中心に土日祝日の半日に実施しており、気軽にできるボランティアとして若者が親しみやすいブランディングを心掛けている。ボランティア登録者は20~30代が7割と若い世代が多く、登録者数は3,792人(2019年11月末時点)にのぼる。活動頻度は月に4~6回程度で、年間40~50回ほど実施している。

作業は初心者でもできる内容で、環境保全活動団体が人手不足などで日頃やりたくてもできない作業を中心に行っている。例えば、選択除草や竹林整備、花壇の手入れ、畑や川の整備などがある。



活動の際は、参加者へ自然環境に関する知識や楽しさを伝えながら行っている。参加者からは、「都市の身近な場所にもこんな豊かな自然があることに気づくことができた」「身近な自然のおもしろさに気付いた」といった声もあり、参加者の意欲向上や、新たな気づきや感動につながっている。

優良事例のポイント

参加者は知識や経験がなくても安心して楽しく参加ができ、環境保全活動へのハードルが高く感じていた方の参加も得ることができている。また、作業をする必要性やこの場所がどのように地域と関わっているかを参加者に伝えることで、地域の人と環境との関わりを理解するきっかけとなっている。